東北大学 大学院情報科学研究科 人間社会情報科学専攻 人間情報哲学分野 教員公募

○**募集人員**：准教授（任期なし）1名

○**所属**：東北大学大学院情報科学研究科 人間社会情報科学専攻 人間情報学講座 人間情報哲学分野（勤務地：宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 6-3-09）

○**着任時期**：2027年10月1日（以降なるべく早い時期）

○**専門分野**：哲学、論理学。哲学の専門的知見をベースに、論理学と幅広く連携することができること。また、情報科学の多様な研究分野（社会学、心理学、言語学、メディア論、人工知能等）と連携して、現代における哲学の可能性を追究し、文理融合の理念にもとづいてデジタル社会に相応しい論理学の構築に貢献できること。

○**担当予定科目**：上記専門分野に関する情報科学研究科博士前期・後期課程の専門科目、関連科目、および全学教育科目

○**給与**：年俸制（国立大学法人東北大学給与規程による）その他、国立大学法人東北大学職員就業規則に基づく

○**勤務時間**：専門業務型裁量労働制を適用（1日に7時間45分労働したものとみなす裁量労働制）

○**休日**：土曜日、日曜日、祝日、年末年始（12/29～1/3）

○**社会保険**：国家公務員共済組合，雇用保険，労災保険加入

○**応募資格**：
(1) 博士の学位を有すること
(2) 上記専門分野について国際的に優れた業績と展望を有すること
(3) 上記専門分野の研究・教育に強い意欲を有すること
(4) 国籍は問わないが、英語または日本語でコミュニケーションができること

○**提出書類（様式任意）**：
(1) 履歴書
(2) 研究業績リスト（著書、論文、発表に区分し、査読の有無、招待の有無を明記すること）
(3) 代表的業績5本
(4) 代表的業績5本の概要（A4に2頁程度）

(5) その他の特筆すべき業績リスト（受賞、競争的資金獲得状況、学会・社会活動など）
(6) 現在の研究テーマとその概要、ならびに教育・研究に対する抱負（それぞれA4に1頁程度）
*なお、応募書類は選考目的のみに使用し、返却いたしません。

○**応募期限**：2027年1月31日（JST）

○**選考方法**：書類選考の後、 面接を行なうことがあります（その場合の交通費は応募者の負担とします）。面接はオンラインとする場合があります。また、選考過程で追加書類や電子データ等の提出をお願いすることもあります。

○**書類提出先**：電子メールで is-kobo@grp.tohoku.ac.jp に以下の要領で提出して下さい。提出書類(1)~(6) の各ファイルをpdf 形式とし、文字化け防止のためファイル名には半角英数字のみをご利用ください。それらをzip形式のファイルにまとめて添付ファイルとして送信してください。なお、ファイルサイズが25MBを超える場合は個別にご相談ください。著書について、全文pdf が難しい場合、表紙から目次までのpdfで構いません。提出書類の受領確認メールは、担当係からお送りします。送付からおよそ48時間たっても受領確認メールが届かない場合は必ずお問い合わせください。

○**問い合わせ先**：東北大学大学院情報科学研究科 人間社会情報科学専攻 専攻長 徳川直人（E-mail: naohito.tokugawa.a1@tohoku.ac.jp）

○**その他**
・東北大学は多様性、公正性、包摂性(Diversity, Equity & Inclusion: DEI)を向上させる活動を推進しており、多様な人材の積極的な応募を歓迎します。

東北大学 DEI 推進宣言 Web ページ
https://dei.tohoku.ac.jp/vision/about/

・雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律第 8 条に基づき女性教員の在籍率を改善するための措置として、公正な評価に基づき職務に必要とされている能力が同等と認められる場合は、女性を優先的に採用します。

・学生および教職員が学業・研究・職務の遂行において、多様な性を尊重する環境を実現することを目的として、その方針と具体的な対応の内容を示した「東北大学 みんなが主役 多様な性に関するガイドライン」を制定しています。

東北大学 DEI 推進センターWeb ページ ジェンダーダイバーシティ
https://dei.tohoku.ac.jp/vision/consulting/for_minority/

・東北大学には全学教職員が利用できる川内けやき保育園(定員22名)及び青葉山みどり保育園(定員 116 名)の他、大学病院所属の職員等が利用できる星の子保育園(定員 120 名)があり、全国の国立大学の事業所内保育施設として最大規模の保育環境が整っています。また、大学病院内に軽症病児・病後児保育室もあり、全学教職員が利用できます。

・その他、男性教職員の育児休業等促進策も含めた本学の両立支援、研究支援等の詳細及び共同参画の取組については、以下の Web ページをご覧ください。

東北大学 DEI 推進センターWeb ページ 両立支援
https://dei.tohoku.ac.jp/vision/consulting/for_family/

人事企画部 Web ページ A-4.妊娠・出産・育児・介護支援制度
https://c.bureau.tohoku.ac.jp/jinji-top/external/a-4-kosodate/